



## 就学前教育における木育環境を活かしたSDG s の指導者養成

島根大学名誉教授 山下 晃功  
島根大学教育学部附属幼稚園副園長 太田 泉

教員免許更新制度を活用した小学校教員及び幼稚園教諭を対象とした木育指導者養成です。全国の小学校の校庭や幼稚園の園庭にある樹木を教材とし、木造校舎や園舎、さらには学童机やイス、木のおもちゃや遊具などの児童、園児を取り巻いた樹木・木材環境を木育教材とした指導のできる指導者養成を目的としています。

樹木によるCO<sub>2</sub>吸収と炭素（C）固定という化学変化を、樹木の葉によるCO<sub>2</sub>吸収や樹幹における年輪形成と炭素（C）固定の概念を視覚・体感的に児童、園児が遊びを通じた学習で楽しく興味深く学習効果の向上を目的としたプログラム指導のできる人材育成を実施しています。

園庭・校庭での、樹木観察及び園庭でのエノキの樹幹を大黒柱に据え、スギ材で八角形のツリーハウス内での木育遊び指導。木育ものづくりでは、ヒノキのエコロボット・ロボ木の手作り学習。さらには、ロボ木を主人公にした木育絵本の読み聞かせと、自作ロボ木による小劇場の作成とプレゼン学習を行って、実践的木育指導のできる教員養成を実施します。

